

マイナ保険証の利用促進に向けた取組み ー医療DXをめざしてー

2023年9月13日

一般社団法人 日本チェーンドラッグストア協会 会長

ウエルシアホールディングス株式会社 代表取締役会長 池野隆光

会員企業における訴求事例 (その1)



会員企業における訴求事例（その2）

- 受付時に「マイナンバーカードはお持ちですか」と声かけ
⇒新規患者様の場合、待ち時間の短縮に繋がる。
- お持ちいただいた時のメリットを説明している。
 - ・他薬局で調剤されたお薬を確認することで飲み合わせのチェックができる。
 - ・特定検診情報に基づいた説明ができる。
 - ・自身の健康管理に役立つ。
 - ・負担金の軽減につながる。
 - ・オンラインで煩雑な医療費控除がより簡単に。



顔認証付きカードリーダー ウェルシア薬局における導入状況

【2023年8月末時点】

導入済み 1,819

未導入 32

全店 1,851

※認証システムなど機器不足が導入障壁

ベンダーに早期導入を要望

早期導入はおおむね実現したが、反動でレセコンの大幅値上げの要因の一つとなった。

※顔認証付きカードリーダーが入手困難だったが10月中に全店導入完了。

ウエルシア薬局 社内連絡資料

■ 保険薬局としての資質向上の取り組み

「お客様の豊かな社会生活と健康な暮らしを提供します」

- ・2025年までにすべての薬局でかかりつけ機能
 - ・業務効率の改善 **電子処方箋・オンライン資格確認**
 - ・高い臨床実践力と地域医療への貢献
 - ・適切な服薬管理
 - ・多職種連携
 - ・適正な保険請求
 - ・ビジョンの実現
- 地域No.1の健康ステーション

医療DXがサポート

**マイナンバーカードはデジタルの世界で本人認証に必須
持ち歩き活用するツール**

マイナ受付の推進が“患者の医療体験”を向上させる



■ 保険薬局の資質向上

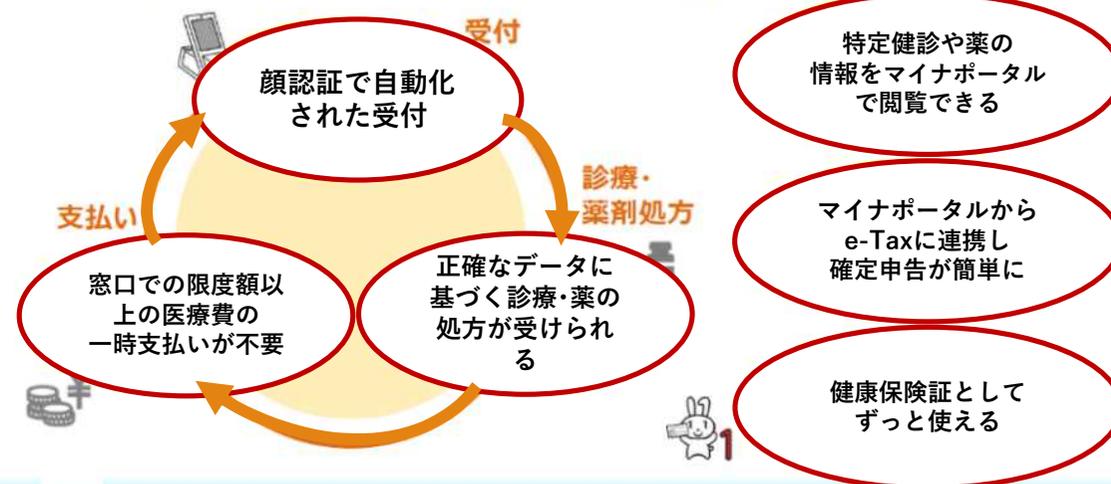
- 服薬情報、特定健診に基づく、質の高い医療サービス
- 限度額適用認定証等の申請、持参が不要
- 適正な保険請求



いつもの通院等が便利に！



こんなところも簡単・便利に！



自治体との連携で問題解決 ～ドラッグストアの取組と期待～

自治体と連携活用で問題解決

- ・感染症・緊急時対策 必要な人へ届ける支援の連携
検査業務、検査キット・医薬品・予防品の配布、災害支援と物流
- ・民間PHRやマイナポータルとも連携し、質の高い医療DXの提供
健康相談会、特定保健指導、認知症・高齢者サポート、育児相談
- ・各種の申請・届出業務の効率化、医薬品販売の適正化
従事登録、営業内容の届出の簡略化と即時反映、届出業務の代行
濫用の恐れのある医薬品の本人確認、購入履歴などの照会

医療DXに向けて

マイナ保険証の利用促進、電子処方箋システムの導入に取り組み、利用者が利便性の向上を感じることができ、また良質な医療を受けられるよう、医療DXの推進に着実に対応していく。

医療情報連携の基盤整備

電子処方箋に基づく情報連携

全国医療情報プラットフォーム

JACDS

一般社団法人
日本チェーンドラッグストア協会

ご清聴ありがとうございました。